

2018／年報

平成 30 年度

No. 26

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館

はじめに

平成30年度には、6月9日（土）～9月9日（日）まで「押出遺跡の6次調査と山形県内の縄文前期後半の世界」と題した特別テーマ展を開催しました。押出遺跡6次調査で出土した土器・土製品、石器・石製品と漆器などの木製品などの出土品を展示すると共に調査区配置、検出された遺構をパネルで示し、土器編年と石器の分類・展示遺跡他の組成グラフも展示しました。また、県内の縄文時代前期後半の遺跡である鶴岡市川内袋遺跡、遊佐町吹浦遺跡、寒河江市高瀬山遺跡、米沢市柿の木遺跡、塔ノ原遺跡、大壇B遺跡、八幡原A遺跡の出土品を展示すると共に各遺跡調査成果をパネルで展示しました。また、この期間中に特別テーマ展関連講座を3回開催し、代表的な遺跡の調査成果や山形県内の縄文時代前期後半の諸問題について5名の講師陣から6コマのお話をいただきました。

植物利用・木に関する展示の最後を飾る第3弾として、第26回企画展は「木は語る～古代から近世の木簡と木製品～」と題し、9月16日（土）～12月2日（日）の日程で開催しました。1建物と井戸では建築部材や柱根、井戸枠や井戸眼などを、2生活と道具では古代から中世までの農耕具や手仕事に使われた道具類、器や台所で使われた木製品を、3文字と祈りでは古代の習書木簡や呪符木簡・絵馬、祭祀遺構の一括資料、祭祀に使われた古代・中世の木製品と古代から中世の漆紙文書や各種木簡を、4さまざまな木では美と装い、雅と遊び、武具と馬具について木で作られた出土品を展示しました。

来館者の皆様は古代の大型建物の部材や、少し前までとあまり変わらない木の生活道具、装飾品や遊びに使われた木製品、県内で出土した大半の文字資料が展示されていることに関心を寄せていました。

企画展のテーマで開催した考古学セミナー「古代から近世の木簡と木製品」は企画展開催中に3回開催し6名の講師陣からお話をいただきました。また、山形大学の十川陽一先生の「出土文字資料と古代出羽国」と題した企画展講演会では、県内の古代の出土文字資料についての最新の研究成果に耳を傾けていました。

うきたむ学講座実行委員会との共催事業の「うきたむ学講座」は特別講座も含め4回開講し、また、山形考古学会と共催で開催した「考古資料検討会」には今年度も多くの参加者がありました。

当館の看板事業として定着した「赤ちゃんの手形をつくろう」は、今年度は996個と1,000個には届きませんでした。3回開催した「勾玉・弓矢・石器をつくろう」、そして3回開催した「ガラス玉をつくろう」、「古代風ブレスレットをつくろう」、「カラムシで布をつくろう」と3回目となった「スクールオブジョウモン」、3回開催した「大人の自由研究」では、昨年の参加者実績を130名ほど下回り、総入館者数も9,752名と昨年より900名ほど減少しました。入館者増に向けた取組みに課題を残すことになりました。

末尾になりましたが、何かとご支援賜りました山形県教育庁文化財・生涯学習課、公益財団法人山形県埋蔵文化財センター、県内各市町教育委員会、東北芸術工科大学、米沢女子短期大学、うきたむ考古の会、山形考古学会、歴史公園管理組合等の皆様に深く感謝申し上げます。

平成31年3月31日

館長 渋谷孝雄

目 次

1. 施設概要	1
2. 開館後のあゆみ	3
3. 展示の概要	11
(1) 常設展示	
(2) 企画展示	
4. 教育普及活動	13
(1) 講演会・ギャラリートーク	
(2) 体験事業	
(3) 研修事業	
(4) 共催事業	
(5) 学校教育との連携	
(6) その他	
5. 資料の活用	16
(1) 資料貸出	
(2) 写真利用	
(3) 特別利用	
(4) 刊行物一覧	
6. 入館者	18
(1) 平成30年度 月別入館者	
(2) 入館団体	
(3) アンケート	
7. 管理及び運営	19
(1) 組織・職員	
(2) 運営協議会	
8. 受贈図書	20

1. 施設概要

(1) 設置の趣旨

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館は、本県にとっての歴史上重要な古代の遺跡に関する資料の収集、保管及び展示を行うとともに、風土記の丘の中心として設置するものである。

(2) 沿革

昭和 51 年度	第 6 次山形県総合開発計画及び第 2 次山形県教育振興計画において、風土記の丘（歴史公園）建設構想提示
昭和 56 年度	風土記の丘実態調査を実施し、候補予定地は、高島町の洞窟遺跡群を中心とする置賜地域が適当と報告
昭和 60 年度	第 7 次山形県総合開発計画及び第 3 次山形県教育振興計画において、候補地区を高島町を中心とする置賜地区に位置付け
昭和 61 年度	風土記の丘基本構想・計画を作成
平成 2 年度	考古資料館の基本・実施設計を作成
平成 3 年度	高島町町有地を借用し、考古資料館本体工事着工、展示工事着工
平成 4 年度	考古資料館建物本体・展示工事完成、考古資料館外構工事・植栽工事施工名称を「うきたむ風土記の丘考古資料館」に決定
平成 5 年度	考古資料館開館 4 月 23 日

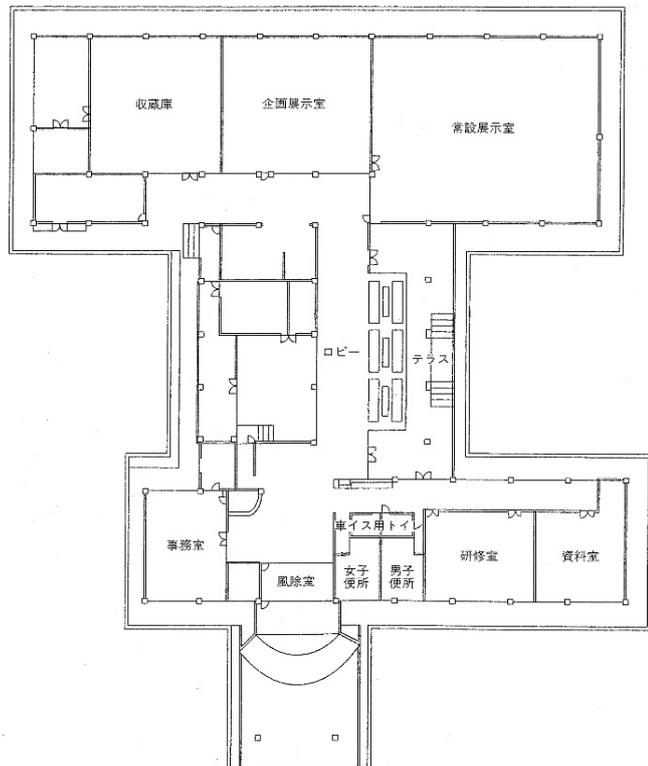
(3) 施設

鉄筋コンクリート造平屋建

敷地面積：7,000 m²

延床面積：1,358.24 m²

常設展示室	279.00 m ²
企画展示室	129.37 m ²
収蔵庫（2 層）	129.37 m ²
研修室	125.70 m ²
事務室	67.50 m ²
作業室・荷解室	51.75 m ²
ロビー・ホール	336.85 m ²
その他（機械室等）	238.70 m ²



[山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館平面図]

- (4) **所在地** 山形県東置賜郡高畠町大字安久津 2117
JR 高畠駅よりタクシーで 15 分
JR 高畠駅より自転車で 40 分
※高畠駅にレンタサイクルがあり「まほろばの緑道」のサイクリング道がある
- (5) **開館時間** AM9:00～PM5:00 (入館は 4:30 まで)
- (6) **休館日** 月曜日、国民の祝日 (こどもの日と文化の日は無料開館)
年末年始 (12 月 28 日～1 月 4 日)
大型連休中は、臨時開館の場合あり
燻蒸作業のため臨時休館の場合あり
- (7) **入館料金** 一般 200 円 (150 円)、大学生 100 円 (70 円)、高校生以下無料
() は 20 名以上の団体料金 (1 人につき)
- (8) **入館料の減免 次の基準により減免 (無料入館)**
1. こどもの日・文化の日・その他教育委員会が指定する日において、資料館が主催する教育、学術及び文化の普及向上に資する行事に参加する者については入館料を免除する
 2. 前項に規定する者のほか、入館料の減免を受けることができる者は、次の各号の一に該当する者とする
 - 1) 教育課程に基づく教育活動として入館する児童、生徒、学生及びこれらの引率者
 - 2) その他教育委員会が公益上特に必要があると認める者※上記の入館料の減免を受けようとする者は、入館料減免申請書を考古資料館に提出すること
 - 3) 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳及び療育手帳の交付を受けている者、並びにその付添い

2. 開館後のあゆみ

(敬称略)

【開館記念行事】

平成5年度(1993) 記念行事・記念講演「考古資料館に期待すること」 田中 琢(文化庁)

【企画展示】

年度	種別	展示テーマ	期間
H5	第1回特別展	「縄文の四季」	4月23日(金)～8月22日(日)
	第1回収蔵品展	「押出遺跡とその周辺」	9月
	第1回企画展	「古墳と人びとのくらし-今、地域の古代を考える-」	10月1日(金)～11月30日(火)
	第2回収蔵品展	「最近発掘された置賜の遺跡から」	12月9日(木)～4月16日(土)
6	第2回企画展	「一ノ坂遺跡と巨大住居～縄文のロングハウスのナゾにせまる～」	5月1日(日)～11月30日(火)
	第3回収蔵品展	「平地と山地の縄文遺跡」	8月4日(木)～9月25日(日)
	第3回企画展	「発掘された中世-まじないと祈りの世界-」	10月1日(土)～11月30日(水)
	第4回収蔵品展	「古代の村とくらし-南原・寝鹿遺跡を中心として-」	12月6日(火)～4月23日(日)
7	第2回特別展	「よみがえる縄文文化」	4月27日(木)～7月30日(日)
	第5回収蔵品展	「高島の古墳時代」	8月4日(金)～9月27日(水)
	第4回企画展	「やまがた古代の役所」	10月1日(日)～11月30日(木)
	第6回収蔵品展	「置賜地域のやきものうつり変わり」	12月6日(火)～4月21日(金)
8	第5回企画展	「山形の古代窯業遺跡」	4月27日(土)～7月31日(水)
	第7回収蔵品展	「縄文の四季 春 夏 秋 冬」	8月6日(金)～9月25日(水)
	第3回特別展	「縄文のタイムカプセル 押出遺跡」	10月1日(火)～11月30日(土)
	第8回収蔵品展	「やきものうつり変わり-置賜地域を中心に-」	12月5日(木)～4月25日(金)
9	テーマ展	「考古資料からみた古代・中世」	4月27日(日)～9月
	第6回企画展	「縄文の花開いて 一ノ坂・台ノ上遺跡」	10月1日(水)～11月30日(日)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	12月9日(火)～
10	第7回企画展	「山形の弥生文化-水田稲作の始まり-」	10月1日(木)～11月29日(日)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
11	第8回企画展	「やまがたの古墳とその時代」	10月1日(金)～11月30日(火)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
12	第9回企画展	「縄文時代最後の世界～やまがたの亀ヶ岡文化 村山市宮の前遺跡を中心に～」	10月1日(日)～11月30日(木)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
13	第10回企画展	「発掘された山形の城館跡」	10月2日(火)～11月30日(金)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
14	第4回特別展	「やまがたの縄文土器」	10月1日(火)～11月30日(土)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
15	第11回企画展	「古代長者の世界～米沢市古志田東遺跡～」	10月1日(水)～11月30日(日)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
16	第12回企画展	「埋められた経 こめられた願い-やまがたの経塚-」	10月1日(金)～11月30日(火)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
17	第13回企画展	「古墳ができたころ-山形盆地の集落を中心に-」	10月1日(土)～11月30日(水)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
18	第14回企画展	「旧石器から日向へ-大きく変った環境と文化-」	10月1日(日)～11月30日(木)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
19	第15回企画展	「縄文の至宝-押出遺跡-」	10月2日(火)～11月30日(金)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
20	ミニ企画展	「平安初頭のカレンダー」	4月15日(火)～5月25日(日) 12月7日(日)～3月8日(日)
	特別テーマ展	「発掘おきたま最前線の考古展1-蘇る原始・古代の置賜像-」	6月1日(日)～9月24日(水)
	第16回企画展	「出羽国ができるころ」	10月1日(水)～11月30日(日)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	

21	特別テーマ展	「発掘おきたま最前線の考古展2-蘇る中世・近世の置賜像-」	3月15日(土)~9月24日(水)
	第17回企画展	「じょうもん天地人-やまがた前期縄文人のたたかい-」	10月1日(水)~11月29日(日)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
22	特別テーマ展	「発掘おきたま最前線の考古展3-蘇る中世・近世の置賜像-」	3月25日(木)~9月24日(金)
	第18回企画展	「平安初頭の南出羽-役所とその周辺-」	10月1日(金)~11月30日(火)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
23	特別テーマ展	「お米づくりが始まった頃-百刈田遺跡-」	4月1日(金)~9月25日(日)
	第19回企画展	「やまがたの古墳時代-最上川流域の古墳と集落-」	10月1日(土)~11月30日(水)
24	特別テーマ展	企画展示室リニューアル記念「押出遺跡の名宝」	4月1日(日)~5月31日(木)
	特別テーマ展	「やまがたの歴史を語る遺跡展2-古代の祭祀-」	6月1日(金)~9月23日(日)
	第20回企画展	「中世やまがたの城館-そこに城館がある理由-」	10月2日(火)~11月30日(金)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
25	特別テーマ展	やまがたの歴史を語る遺跡展3「古墳時代の集落」	6月8日(土)~9月22日(日)
	20周年記念企画展	「山形古代史発掘40年」	10月1日(火)~11月30日(土)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	12月8日(日)~3月30日(日)
26	特別テーマ展	「押出遺跡の新資料」	6月14日(土)~9月24日(水)
	第22回企画展	「弥生時代の山形」	10月1日(水)~11月30日(日)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	12月7日(日)~3月31日(火)
27	特別テーマ展	「災害と祈り」	6月6日(土)~8月5日(水)
	第23回企画展	「重要文化財 水木田遺跡展」	10月1日(木)~12月27日(日)
	町村合併60周年記念特別展	「たかはた美術館」展	8月8日(土)~9月20日(日)
	テーマ展	「古墳時代から中世の考古資料」	
28	特別テーマ展	「遺跡今昔物語-いせきこんじゃくものがたり-」	6月11日(土)~9月11日(日)
	第24回企画展	「森と暮せば-縄文人の植物利用-」	9月17日(土)~12月4日(日)
	テーマ展	「古墳時代から中世の考古資料」	
29	特別テーマ展	「くらべてみよう今と昔~台所編~」	6月10日(土)~9月10日(日)
	第25回企画展	「木と生きる~弥生・古墳時代の木製品~」	9月16日(土)~12月3日(日)
	テーマ展	「古墳時代から中世の考古資料」	
30	特別テーマ展	「押出遺跡の6次調査と山形県内の縄文前期後半の世界」	6月9日(土)~9月9日(日)
	第25回企画展	「木は語る~古代から近世の木簡と木製品~」	9月15日(土)~12月2日(日)
	テーマ展	「古墳時代から中世の考古資料」	

【講演会等】

P:パネリスト C:コーディネーター

年度	名称	講演・テーマ等	講師
H5	企画展記念講演	「末期古墳がつくられたころ」	工藤雅樹(福島大学教授)
6	企画展記念講演	「東北・北陸の巨大住居が意味するもの」	富樫泰時(秋田埋文センター)
	企画展記念講演	「中尊寺金色堂の視線」	入間田宣夫(東北大学教授)
7	第1期 やさしい考古学入門講座	「縄文時代の人々と文化」 ①川崎利夫 ②佐藤鎮雄 ③手塚孝 ④佐々木洋治	6回講座 ⑤佐藤庄一 ⑥山崎正
	特別展記念講演	「三内丸山遺跡と東北の縄文文化」	岡田康博(青森県教育委員会)
	企画展記念講演	「古代出羽の役所」	小野忍(酒田市)
8	第2期 やさしい考古学入門講座	「日本のやきものの流れ」 ①川崎利夫 ②佐々木洋治 ③阿部明彦 ④佐藤鎮雄 ⑥手塚孝 ⑦長橋至 ⑧尾形興典 ⑨川崎利夫	10回講座 ⑤佐藤庄一 ⑩板垣英夫
	企画展特別講演	「東日本の古代窯業生産と流通」	吉岡康暢(歴博教授)
	特別展特別講演	「縄文文化と現代」	佐原眞(歴博副館長)
9	第3期 やさしい考古学入門講座	-遺跡発掘最前線「遺跡を掘る」パート1 ①渋谷孝雄 ②佐々木洋治 ③阿部明彦 ④佐藤庄一 ⑥井田秀和 ⑦長橋至 ⑧名和達朗 ⑨阿部明彦	10回講座 ⑤手塚孝 ⑩真壁健
	テーマ展特別講演	「古代出羽の都」	佐藤禎宏(酒田市中央高校教諭)
	企画展特別講演	「縄文文化の魅力」	小林達雄(國學院大学教授)
10	第4期 やさしい考古学入門講座	-遺跡発掘最前線「遺跡を掘る」パート2 ①梶原洋 ②手塚孝 ③井田秀和・川崎利夫 ④佐藤禎宏 ⑤山口博之	
	企画展特別講演	「東北の弥生文化-その成立と展開-」	須藤隆(東北大学教授)
10	第5期 やさしい考古学入門講座	「中世の考古学」 ①伊藤清郎 ②飯村均 ③山口博之 ④川崎利夫 ⑤菅田慶信	5回講座

11	第8回企画展 シンポジウム	基調講演「日本の中の山形の古墳」 大塚初重(明治大学教授) P:①手塚孝 ②佐藤鎮雄 ③茨木光裕 ④阿部明彦 C:川崎利夫
	第一期 考古学セミナー	「やまがたの古墳とその時代」 5回講座 ①「山形の古墳」辻秀人 ②「やまがたの古墳」川崎利夫 ③「山形県に於ける古墳時代の集落」阿部明彦 ④「東北の埴輪」藤沢敦 ⑤「副葬品からみた東北地方の古墳」菊地芳朗
12	第9回企画展 シンポジウム	基調講演「縄文時代・最後の世界」 石川日出志(明治大学教授) P:①山口博之 ②佐藤庄一 ③佐藤禎宏 ④小林圭一 C:川崎利夫
	第二期 考古学セミナー	「奈良・平安時代の考古学」 5回講座 ①木本元治 ②佐藤庄一 ③宮本長二郎 ④川崎利夫 ⑤阿部明彦
	山形の発掘 (調査検討会)	基調報告「2000年度の発掘調査の成果と課題」 佐藤庄一(県教育庁) 報告遺跡①馳上遺跡(埋蔵文化財センター) ②森前遺跡(高島町教育委員会) ③陣が峰古墳群(川西町教育委員会) ④成島1号墳(米沢市教育委員会) ⑤大塚天神古墳(山辺町教育委員会) ⑥西沼田遺跡(天童市教育委員会) ⑦左沢城跡(大江町教育委員会) ⑧安中坊遺跡(西川町教育委員会) ⑨南台遺跡(長井市教育委員会)
13	第10回企画展 シンポジウム	「発掘された山形の城館跡」 基調講演「奥羽における城館跡」 伊藤清郎(山形大学教授) P:①山口博之 ②室野秀文 ③工藤清泰 ④福原圭一 ⑤松岡進 C:飯村均
	第三期 考古学セミナー	「発掘された山形の城館跡」 5回講座 ①横山勝栄 ②保角里志 ③手塚孝 ④川崎利夫 ⑤高桑登
	山形・置賜の 発掘調査検討会	特別報告「2001年度県内の発掘調査の概要」 佐藤庄一(県教育庁) 報告遺跡①台ノ上遺跡(米沢市教育委員会) ②北小屋屋敷遺跡(埋蔵文化財センター) ③要害古墳(山辺町教育委員会) ④特別報告「長者屋敷遺跡 木柱遺構について」 岩崎義信(長井市教育委員会) ⑤愛宕山館(長井市教育委員会) ⑥館山北館(米沢市教育委員会)
14	第4回特別展 講演会・縄文トーク	「やまがたの縄文土器」 基調講演 小林達雄(國學院大学教授) 縄文トーク 安孫子昭二(東京都教育庁)
	第四期 考古学セミナー	「やまがたの縄文土器」 5回講座 ①渋谷孝雄 ②佐藤庄一 ③川崎利夫 ④小林圭一 ⑤阿部明彦
	置賜の 発掘調査検討会	特別報告「2002年度県内の発掘調査の概要」 佐藤庄一(県教育庁) 報告遺跡①台ノ上遺跡(米沢市教育委員会) ②飛泉寺跡遺跡(埋蔵文化財センター) ③高安窠跡(東北芸術工科大学) ④報告「東北地方における頁岩の分布について」 秦昭繁(考古学協会)
15	企画展記念講演会 トーク	「古代の長者-古志田東遺跡展-」 基調講演 三上喜孝(山形大学助教授) 手塚孝(米沢市教育委員会)
	第五期 考古学セミナー	「平安時代の歴史と考古」 5回講座 ①三上喜孝 ②吉田敏 ③北野博司 ④村木志伸 ⑤川崎利夫
	置賜の 発掘調査検討会	特別報告「2003年の発掘調査の概要」 名和達朗(県教育庁) 報告遺跡①大西遺跡(米沢市教育委員会) ②京塚古墳群(米沢市教育委員会) ③町尻遺跡(高島町教育委員会) ④高安窠跡(東北芸術工科大学)
16	企画展記念講演会 トーク	「東日本の経塚の地域性」 村木二郎(国立歴史民俗博物館) 「やまがたの経塚」 川崎利夫(当館館長)
	第六期 考古学セミナー	「信仰の歴史と考古」 5回講座 ①伊藤清郎 ②石井浩幸 ③村木志伸 ④川崎利夫 ⑤岩鼻通明
	置賜の 発掘調査検討会	特別報告「2004年の発掘調査の概要」 名和達朗(県教育庁) 報告遺跡①京塚古墳群(米沢市教育委員会) ②問答山遺跡(長井市教育委員会) ③大在家遺跡(埋蔵文化財センター) ④大在家遺跡・町尻遺跡(高島町教育委員会)
17	企画展記念講演会	「土器からみる古墳出現期の地域交流」 辻秀人(東北学院大学教授)
	第七期 考古学セミナー	「古墳出現期の考古学」 5回講座 ①「古墳時代前期とはどんな時代か」 尾形與典 ②「馬洗い場B遺跡」 高橋敏・「梅野木前1遺跡」 長瀬えみ子 ③「古墳時代の始まりと山形盆地の前期古墳」 川崎利夫 ④「置賜盆地の前期古墳」 佐藤鎮雄 ⑤「古墳時代前期の土器」 阿部明彦
	置賜の 発掘調査検討会	基調報告「2005年度県内の発掘の概要」 尾形與典(県教育庁) 報告遺跡①野際遺跡(米沢市教育委員会) ②百川田遺跡(埋蔵文化財センター) ③廻り屋遺跡(白鷹町教育委員会) ④蛇崩窠跡(埋蔵文化財センター) ⑤大在家遺跡(埋蔵文化財センター)

18	企画展記念講演会	「日向洞窟の石器が語る環境と文化の大激変-旧石器から縄文へ-」佐川正俊(東北学院大学教授)
	第八期 考古学セミナー	「山形の旧石器・中石器時代」 5回講座(講演会含む) ①「旧石器時代から中石器時代の外観」佐藤鎮雄 ②「ナイフ形石器を使う人々」渋谷孝雄・「細石器を使う人々」石井浩幸 ③「新庄盆地の旧石器時代遺跡」長沢正機・「酒田市八森遺跡」佐藤禎宏 ④「高島の洞窟遺跡群の文化」井田秀和
	第Ⅰ期 うきたむ学講座	①「うきたむ学事はじめ」佐藤鎮雄 「高野山観音院過去帳に置賜の戦国時代を読む」小林貴宏 ②「置賜古代史」吉田歆・「団体紹介」いいで歴史考古の会(井上俊雄) ③「長者屋敷の世界」岩崎義信・「米沢の峠を歩く」菊地政信 「団体紹介」ふるさとの歴史と文化に親しむ会(古山重雄)
	置賜の 発掘調査検討会	基調報告「2006年県内の発掘の概要」阿部明彦(県教育庁) 報告遺跡①花沢A遺跡(米沢市教育委員会) ②下叶水遺跡(埋蔵文化財センター) ③高安窯跡(東北芸術工科大学) ④加藤屋敷遺跡(埋蔵文化財センター) ⑤檜原遺跡(埋蔵文化財センター)
19	企画展記念講演会	「押出遺跡の世界」佐藤庄一(県教育庁)
	第九期 考古学セミナー	「縄文時代前期の考古学-押出遺跡にみる縄文人の暮らし-」 5回講座 ①「大谷地の縄文文化」佐藤鎮雄・「縄文の至宝 押出遺跡」渋谷孝雄 ②「大谷地の縄文ムラ」山口博之 ③「押出ムラの土器」小林圭一 ④「押出人の使用した石の道具とその形」石井浩幸 ⑤「押出ムラの暮らし」菅原哲文
	第Ⅱ期 うきたむ学講座	①「中世置賜の城館址」手塚孝・「米沢の行屋について」角屋由美子 「団体紹介」長井文化財保護協会 ②「文字で語る置賜古代史」三上喜孝・「団体紹介」ゲンジ蛭とカジカ蛙愛護会 ③「古墳立地から探る古代人の思想」佐藤鎮雄・「団体紹介」川西町文化財保護協会
	置賜の 発掘調査検討会	基調報告「2007年県内の発掘の概要」石井浩幸(県教育庁) 報告遺跡①堤屋敷遺跡(埋蔵文化財センター) ②天王遺跡(埋蔵文化財センター) ③街道西下遺跡(米沢市教育委員会) ④加藤屋敷遺跡(埋蔵文化財センター) ⑤南台遺跡(長井市教育委員会)
20	企画展記念講演会	「出羽国ができるころ」川崎利夫(当館名誉館長)
	第十期 考古学セミナー	「飛鳥・奈良時代のやまがた」 5回講座 ①「7世紀後半から8世紀前半の考古資料と出羽建国前後のやまがた」佐藤鎮雄・ 「土師器・鉄製品からみる出羽建国前後のやまがた」植松暁彦 ②「南陽の飛鳥・奈良時代遺跡調査」佐藤鎮雄・「出羽最南端地域の考古学」手塚孝 ③「須恵器からみる飛鳥・奈良時代のやまがた」伊藤邦弘 「高島の飛鳥・奈良時代遺跡調査」井田秀和 ④「古代出羽の水駅」阿部明彦・「出羽建国前後の出羽郡と遺跡」川崎利夫 ⑤「置賜における古代窯業の開始」北野博司
	第Ⅲ期 うきたむ学講座	①「奥羽山系西部の自然」島津憲一・「旧石器時代の台所事情」秦昭繁 ②「人口減少社会、少子高齢化時代の中でふるさと遺産をどう守るか」宮原博通 「団体紹介」うきたむ考古の会(高梨善三郎) ③「平泉と置賜」吉田歆・「団体紹介」葉山の自然を守る会(原敬一)
	置賜の 発掘調査検討会	基調報告「2008年県内の発掘の概要」阿部明彦(県教育庁) 報告遺跡①川前2遺跡(埋蔵文化財センター) ②北目古墳群(東北芸術工科大学) ③山形城三の丸遺跡(埋蔵文化財センター) ④金ヶ崎34号墳(米沢市教育委員会) ⑤上の寺遺跡(埋蔵文化財センター) ⑥駒籠楯跡(県教育庁)
21	企画展記念講演会	「じょうもん天地人-やまがた前期縄文人のたたかい-」安斎正人(東北芸術工科大学教授)
	第十一期 考古学セミナー	「やまがたの縄文時代前期を考える」 5回講座 ①「やまがたの前期縄文遺跡とその特色」佐藤鎮雄 ②「やまがたの前期縄文土器と地域間交流」水戸部秀樹 「東北の縄文前期にみる森林文化」福田正宏 ③「やまがたの縄文時代前期の集落」小林圭一 「やまがたの前期縄文人の土器調理と食」北野博司 ④「やまがたの前期縄文石器と地域間交流」秦昭繁 ⑤「やまがたの前期縄文人の暮らし」菅原哲文
	第Ⅳ期 うきたむ学講座	①「片倉小十郎と高島」島津憲一・「片倉小十郎と長井」渋谷敏己 ②「春日元忠の生涯と仕事」小林貴宏・「うきたむ学小辞典」佐藤鎮雄 ③「片倉小十郎と米沢」阿部哲人・「片倉小十郎と川西」藤田有宣

21	置賜の発掘調査検討会	基調報告「2009年県内の発掘の概要」 丸吉繁一(県教育庁) 報告遺跡①北目古墳(東北芸術工科大学) ②鎌倉上遺跡(埋蔵文化財センター) ③西谷地B遺跡(埋蔵文化財センター) ④百刈田遺跡(埋蔵文化財センター)
22	企画展記念講演会	「南出羽における平安初頭の官衙とその周辺」 佐藤庄一(山形考古学会副会長)
	講演会	「平安初頭の出羽国南部」 吉田歆(米沢女子短期大学教授) 「文字資料が語る平安初頭の南出羽」 三上喜孝(山形大学准教授)
	第十二期考古学セミナー	「平安初頭における南出羽の考古学」 5回講座 ①「平安初頭の出羽国と南出羽の概況」 佐藤鎮雄 「南出羽における平安初頭の土師器・赤焼土器・灰釉陶器」 阿部明彦 ②「平安の出羽国府・城輪柵跡と八森遺跡」 小野忍 「南出羽における平安初頭の須恵器・瓦と古代窯業」 伊藤邦弘 ③「平安初頭における最上郡・村山郡の官衙とその周辺」 阿部明彦 「南出羽における平安初頭の東山道駅路と駒籠楯遺跡」 竹田純子 ④「南出羽における出羽郡・田川郡・飽海郡の官衙とその周辺」 佐藤庄一 ⑤「平安初頭における置賜郡の官衙とその周辺」 佐藤鎮雄 「平安初頭における宗教関連遺跡と仏教の伝播」 須賀井新人
	第V期うきたむ学講座	①「平子文書からみる戦国期の一断面」 渋谷敏己 「上杉家臣団の形成一戦国から近世へ」 角屋由美子 ②「米沢藩の鉄砲導入と砲術師・丸田九左衛門付、米沢藩の砲術流派と砲術訓練の実態」 青木昭博 ③「川西町玉庭地区の鮎川党について一越後から置賜へ」 渡辺敏和 「前田慶次道中日記」 菌部寿樹
	山形の発掘調査検討会	基調報告「2010年県内の発掘の概要」 小嶋康広(県教育庁) 報告遺跡①馳上遺跡(埋蔵文化財センター) ②西谷地b遺跡(埋蔵文化財センター) ③作野遺跡(埋蔵文化財センター) ④戸塚山古墳(米沢市教育委員会)
23	企画展記念講演会	「最上川流域の古墳とムラ」 北野博司(東北芸術工科大准教授)
	講演会	「山形県の古墳」 川崎利夫(当館名誉館長)・「古墳時代を掘る」 手塚孝(米沢市教育委員会)
	第十三期考古学セミナー	「やまがたの古墳時代を考える」 5回講座 ①「やまがたの古墳時代概観」 佐藤鎮雄 ②「やまがたの古墳時代土師器」 阿部明彦 ③「やまがたの古墳時代須恵器」 伊藤邦弘・「やまがたの中期・後期古墳群」 草野潤平 ④「山形盆地の中後期古墳とお花山古墳群」 長橋至 「山形盆地の中後期村落と嶋遺跡」 樋口修 ⑤「置賜地域の土器様相」 菊池玄輝・「やまがたの古墳時代木製品」 竹田純子
	第VI期うきたむ学講座	①「南陽市三間通周辺の古墓地を歩く」 川崎利夫 「高島町高安の犬の宮・猫の宮」 清野春樹 ②「置賜の地史-地震の意味-」 山野井徹 ③「白鷹町の石造文化財について」 平吹利数・「山形県内遺跡の地震・災害痕跡」 佐藤庄一
	山形の発掘調査検討会	基調報告「2011年県内の発掘の概要」 小嶋康広(県教育庁) 報告遺跡①押出遺跡(埋蔵文化財センター) ②戸塚山古墳群(東北芸術工科大学) ③館山城跡(米沢市教育委員会) ④八反遺跡(埋蔵文化財センター)
24	企画展記念講演会	「中世やまがたの城館」 伊藤清郎(山形大学教授)
	第十四期考古学セミナー	「中世やまがたの城館を考える」 4回講座 ①「中世やまがたの城館の分布と変遷概要」 森谷幸・「中世やまがたの城館の背景」 佐藤鎮雄 ②「中世城館の成立」 吉田歆・「中世置賜の城館と館山城」 手塚孝 ③「中世城館址から発見されるモノ」・「中世庄内の城館」 高桑登 ④「中世最上(現村山・最上地方)の城館」 保角里志 「中世西村山の城館と左沢楯山城」 佐藤庄一
	第VII期うきたむ学講座	①「たべる桜にみる桜、そして聖なる桜」 岩崎義信 「いわゆる「金目マタギ」の春グマ猟ー雪崩地形とクマの習性した狩りー」 草刈広一 ②「会津地域における弥生時代終末期から古墳出現期までの様相」 福田秀夫 ③「置賜の伊達氏の支配構造」 小林貴宏・「仏像からみた湯殿山参拝と行屋」 宮本晶朗
	山形の発掘調査検討会	基調報告「2012年県内の発掘の概要」 竹田純子(県文化財保護推進課) 報告遺跡①押出遺跡(埋蔵文化財センター) ②馳上・西谷地b遺跡(埋蔵文化財センター) ③戸塚山古墳群(東北芸術工科大学) ④米沢館山城跡(米沢市教育委員会) ⑤土器の修復について(東北芸術工科大学)
25	企画展記念講演会	「山形県古代史発掘と文化財保護40年の成果」 佐藤庄一
	第十五期考古学セミナー	「山形県古代史発掘と埋蔵文化財保護40年」 5回講座 ①「山形県古代史発掘40年の意義」 阿部明彦(山形県教育委員会) 「旧石器時代発掘調査の成果」 渋谷孝雄(当館館長)

25	第十五期 考古学セミナー	②「縄文時代前半期発掘調査の成果」菅原哲文(埋蔵文化財センター) 「縄文時代後半期発掘調査の成果」小林圭一(埋蔵文化財センター) ③「弥生時代発掘調査の成果」佐藤祐輔(仙台市地底の森ミュージアム) 「古墳時代発掘調査の成果」高橋 敏(埋蔵文化財センター) ④「奈良・平安時代発掘調査の成果」植松暁彦(埋蔵文化財センター) 「山形県埋蔵文化財センター20年の成果」黒坂雅人(埋蔵文化財センター) ⑤「鎌倉～江戸時代発掘調査の成果」高桑登(埋蔵文化財センター) 「考古資料館20年の成果」佐藤鎮雄(当館前館長)
	第Ⅷ期 うきたむ学講座	①「細井平洲の第三次米沢下向と米沢」宮田直樹(米沢市教育委員会) 「白竜湖 変貌する泥炭湿原」渡部俊一(南陽8ミリクラブ) ②「発掘成果から見た律令社会の成立—刈田と置賜—」鈴木雅(蔵王町教育委員会) ③「東北地方の山岳信仰の特殊性」原淳一郎(米沢女子短期大学) 「チョウセンアカシジミの来た道」永幡 嘉之(写真家)
	考古資料検討会	基調報告「2013年県内の発掘の概要」竹田純子(県文化財・生涯学習課) 報告遺跡①日向洞窟西地区遺跡(東北芸術工科大学) ②元宿北遺跡(埋蔵文化財センター) ③台遺跡(長井市教育委員会) ④米沢館山城跡(米沢市教育委員会) 研究報告「酒田市飛島西海岸製塩遺跡」相原淳一(東北歴史博物館)
26	企画展記念講演会	「日本列島の弥生文化と南東北」石川日出志(明治大学教授)
	第十六期 考古学セミナー	「弥生時代の山形を考える」4回講座 ①「山形県の弥生時代研究の歩み」渋谷孝雄(当館館長) 「日本の弥生時代概論と生産遺跡」秦昭繁(当館職員) ②「仙台平野の弥生時代」太田昭夫(名取市教育委員会) 「山形県の弥生土器の変遷」佐藤祐輔(仙台市富沢遺跡保存館) ③「弥生時代の住居・墓・集落」押切智紀(山形県立博物館) 「新潟県北部の弥生時代」滝沢規朗(新潟県教育庁) ④「会津盆地の弥生時代」田中敏(福島県立博物館) 「弥生時代の山形を考える」佐藤庄一(山形考古学会副会長)
	第Ⅸ期 うきたむ学講座	①「陸奥国の官衙を赤井遺跡・矢本横穴墓群からみる」佐藤敏幸(東松島市教育委員会) 「花粉からみた縄文時代の人為生態系と植物資源利用」吉川昌伸(古代の森研究所) ②「米沢盆地の横穴式古墳成立過程を考える」佐藤智幸(米沢市教育委員会) 「近代の教育活動としての育英事業」布施賢治(米沢女子短期大学) ③「米沢盆地の石材流通の概要」秦昭繁(当館職員) 「関東地方の資源開発とその利用」栗島義明(埼玉県立歴史と民俗の博物館) 「秋田地域の石器・石材流通の実態」吉川耕太郎(秋田県立博物館) 「石器・アスファルトなどの分布から流通と集団関係を考える」岡村道雄(元文化庁)
考古資料検討会	基調報告「2014年県内の発掘調査の概要」竹田純子(県文化財保護・生涯学習課) 報告遺跡①八幡一遺跡(埋蔵文化財センター) ②戸塚山古墳群M201号墳(米沢市教育委員会) ③米沢館山城跡(米沢市教育委員会) ④日向洞窟西地区遺跡(東北芸術工科大学)	
27	企画展記念講演会	「水木田遺跡にみる縄文中期前半の世界」阿部明彦(埋蔵文化財センター)
	第十七期 考古学セミナー	「縄文時代中期前葉から中葉の遺跡と遺物」3回講座 ①「山形県の縄文時代中期前葉から中葉の遺跡の概要」渋谷孝雄(当館館長) 「置賜地域の縄文時代中期前葉から中葉の遺跡-台ノ上遺跡-」菊地政信(考古学協会員) ②「村山地域の縄文時代中期前葉から中葉の遺跡-西海淵遺跡-」菅原哲文(埋文センター) 「最上地域の縄文時代中期前葉から中葉の遺跡-西ノ前遺跡-」黒坂雅人(埋文センター) ③「庄内地域の縄文時代中期前葉から中葉の遺跡-西向遺跡-」須賀井新人(埋文センター) 「山形県の縄文時代中期前葉から中葉の石器」秦昭繁(考古学研究者)
	第Ⅹ期 うきたむ学講座	①「押出遺跡の調査成果について」水戸部秀樹(埋蔵文化財センター) 「押出遺跡における植物遺体」佐々木由香(パレオ・ラボ) 「福井県鳥浜貝塚について」小島秀彰(福井県若狭三方縄文博物館) 「富山県小竹貝塚について」町田賢一(富山県文化振興財団) 「押出遺跡における縄文前期遺跡との接触・交流」小林圭一(埋蔵文化財センター) ②「大谷地の地質と地形」阿子島功(山形大学名誉教授) 「大谷地周辺に立地する縄文時代草創期の遺跡」長井謙治(東北芸術工科大学講師) ③「大谷地の生物(植物)」吉野智雄(前うきたむ風土記の丘考古資料館運営協議会会長) 「大谷地の歴史と生活」佐藤庄一(山形考古学会会長)

27	考古資料検討会	基調報告「2015年県内の発掘調査の概要」 稲村圭一(県文化財・生涯学習課) 報告遺跡①酒町遺跡(長井市教育委員会) ②清水上遺跡(南陽市教育委員会) ③米沢館山城跡(米沢市教育委員会) ④押出遺跡(埋蔵文化財センター) ⑤日向洞窟西地区遺跡(東北芸術工科大学)
28	企画展記念講演会	「縄文人がつくったふるさとの森」 鈴木三男(東北大学名誉教授) 3回講座
	第十八期 考古学セミナー	①「山形県内の縄文時代植物利用の概要」 渋谷孝雄(当館館長) 「押出遺跡の植物利用」 水戸部秀樹(埋蔵文化財センター) ②「小山崎遺跡の植物利用」 大川貴弘(遊佐町役場) 「高瀬山遺跡の水場遺構と植物利用」 小林圭一(埋蔵文化財センター) ③「縄文時代の植生史と植物利用」 吉川昌伸(古代の森研究舎) 「出土遺体にみる縄文時代の植物利用」 吉川純子(古代の森研究舎)
	第XI期 うきたむ学講座	(特別講座) 「野仏に秘められたものPⅡ」 平吹利数(白鷹町文化財保護審議会会長) 「塩田行屋の仏像とその由来」 宮本晶朗(文化財マネージメント) ①「伊達氏のふるさと梁川城」 今野賀章(伊達市教育委員会) 「伊達時代の米沢-館山城跡を中心に-」 宮田直樹(米沢市教育委員会) ②「置賜の窯跡」 高橋拓(飯豊町教育委員会) 「江戸前期の地方窯業」 渡辺芳郎(鹿児島大学) ③「置賜の民俗」 阿部宇洋(農村文化研究所) 「川西町の石造物」 伊藤義隆(川西町文化財保護協会)
山形の 発掘調査検討会	基調報告「2016年県内の発掘調査の概要」 竹田純子(県文化財・生涯学習課) 報告遺跡①壇山古窯群(埋蔵文化財センター) ②八幡西遺跡(埋蔵文化財センター) ③馳上遺跡8次(埋蔵文化財センター) ④大南遺跡(米沢市教育委員会) ⑤日向洞窟西地区遺跡(東北芸術工科大学) ⑥日向洞窟遺跡範囲確認調査(高畠町教育委員会)	
29	企画展記念講演会	「実験で検証する弥生・古墳時代の木製品」 山田昌久(首都大学東京教授) 3回講座
	第十九期 考古学セミナー	①「展示資料解説」 伊藤純子(当館職員) 「弥生・古墳時代の木製品の概要」 渋谷孝雄(当館館長) ②「仙台平野の弥生時代木製品が出土した遺跡」 荒井格(仙台市教育委員会) 「仙台平野の弥生時代の木製品」 同上 ③「服部・藤治屋敷遺跡の調査と古墳時代木製品」 高桑弘美(埋蔵文化財センター) 「板橋2遺跡の調査と古墳時代木製品」 齋藤健(埋蔵文化財センター)
	第XII期 うきたむ学講座	(特別講座) 「置賜の前期古墳研究の課題-長岡地区古墳群の成立と展開をめぐる-」 佐藤鎮雄(前山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館長) 「南陽市長岡南森調査研究報告-南森古墳推定遺跡測量調査を終えて-」 角田朋行(南陽市教育委員会) ①「置賜で活躍した仏師たち-白鷹町の調査事例から-」 石井紀子(白鷹町地域おこし協力隊) 「置賜の仏像と醍醐寺の関係-高畠町・大聖寺を中心に-」 石井智也(東北古典彫刻修復研究所) ②「地域の歴史をつくる-『清水町の歴史とくらし』の刊行から-」 佐藤庄一 ③「米沢産物集と動物たち」 鳥海隼夫 「近世後期の米沢の文学」 石黒志保(市立米沢図書館)
山形の 発掘調査検討会	基調報告「2017年県内の発掘調査の概要」 稲村圭一(県文化財・生涯学習課) 報告遺跡①八幡西遺跡(埋蔵文化財センター) ②花沢 a 遺跡(米沢市教育委員会) ③大南遺跡(米沢市教育委員会) ④裏山 I 遺跡(飯豊町教育委員会) ⑤日向洞窟遺跡(東北芸術工科大学)	
30	特別テーマ展 関連講座	①「押出遺跡6次調査の成果」 水戸部秀樹(埋蔵文化財センター) 「川内袋遺跡の調査成果」 齊藤主税(埋蔵文化財センター) ②「高瀬山遺跡の調査成果」 齊藤主税(埋蔵文化財センター) 「山形県内の縄文時代前期後半の土器様相」 小林圭一(埋蔵文化財センター) ③「山形県内の縄文時代前期後半の石器作成と組成」 秦昭繁(山形応用地質研究会) 「山形県内の縄文時代前期後半の集落と暮らし」 菅原哲文(埋蔵文化財センター)
	企画展記念講演会	「出土文字資料と古代出羽国」 十川陽一(山形大学人文社会科学部准教授)

30	第二十期 考古学セミナー	「古代から近世の木簡と木製品」 ①「古代の木製品—建築部材・折り・文字—」 「大在家遺跡の木製品と文字資料」 ②「上高田遺跡の木製品と文字資料」 「中近世の木製品と文字資料」 ③「馳上遺跡の木製品と文字資料」 「古志田東遺跡の木製品と文字資料」	3回講座 佐藤庄一(山形考古学会会長) 井田秀和(元高島町教育委員会) 齋藤健(埋蔵文化財センター) 高桑登(埋蔵文化財センター) 渡辺和行(埋蔵文化財センター) 手塚孝(米沢市教育委員会)
	第ⅤⅢ期 うきたむ学講座	(特別講座)「高島町の石造文化を探る—中世から近現代まで—」 「下張りをはがす」 ①「米沢藩の軍制改革—西洋砲術導入をめぐる諸問題について—」 「東北から見た戊辰戦争」 ②「高島町周辺の鉱山と鉱物」 ③「やまがたの無形文化財 深山和紙～守り伝えるための地域づくり～」 「白鷹紬～生業(なりわい)について～」	加藤和徳(日本民俗学会会員・日本石仏協会理事) 小林貴宏(高島町教育委員会) 布施賢治(米沢女子短期大学) 渡部幸雄 五十公野裕也(山形大学理学部) 高橋信博(地域づくりプランナー) 守谷英一(東北芸術工科大学)
	考古資料検討会	基調報告「2018年県内の発掘調査の概要」 報告遺跡①大南遺跡(米沢市教育委員会) ②南森遺跡(南陽市教育委員会) ③上屋地B遺跡(飯豊町教育委員会) ④日向洞窟遺跡範囲確認調査(高島町教育委員会) ⑤日向洞窟遺跡とその周辺(日向洞窟遺跡調査団)	岩崎恒平(県文化財・生涯学習課)

(敬称略)

【体験教室】

- ・縄文土器づくり (平成5～23年度)
- ・古代食作り (平成6～17年度)
- ・弓矢づくり (平成7・13年度～)
- ・縄文土偶づくり (平成9年度)
- ・縄文釣り針づくり (平成10年度)
- ・赤ちゃん手形づくり (平成13年度～)
- ・ガラス玉づくり (平成16年度～)
- ・古代の編布づくり (平成8～22年度・平成28年度～)
- ・スクールオブジョウモン (平成28年度～)
- ・勾玉づくり (平成6・10年度～)
- ・縄文住居づくり (平成7年度)
- ・夏休み親子遺跡探検 (平成8～9年度)
- ・少年少女考古学教室 (平成9年度)
- ・縄文祭り具づくり (平成10年度)
- ・柿渋染めづくり (平成16年度)
- ・古代風プレスレットづくり (平成26年度～)
- ・大人の自由研究 (平成29年～)

[現在行われている体験メニュー一覧]

名 称	内 容	所要時間	人数(最大)	参加費
火おこし	「ひもぎり式」という、摩擦を利用した古代以来の方法で火をおこします	10～30分	30名	無料
勾玉づくり	滑石というやわらかい石でつくります	60～90分	100名	200円
弓矢づくり	竹を利用してつくります	60～90分	10名	200円
古代風プレスレットづくり	麻紐を編んでオリジナルのプレスレットをつくります	30～60分	20名	200円
編布づくり	縄文時代から続く方法で布を編みます	60～90分	10名	200円

【うきたむ縄文まつり】

- ・縄文月見の宴 (平成5～9年度)
- ・縄文まつり (平成10～19・23～24年度)

【遺跡めぐり・遺跡の旅】

- ・春・秋の遺跡めぐり (平成8年度～)
- ・みる・きく・ふれる遺跡の旅 (平成10年度～)

3. 展示の概要

(1) 常設展示

置賜地方を中心に県内各遺跡の出土資料を展示し、旧石器時代から古墳時代までを通史的に理解することができるような構成としている。

ロビー展示では、「置賜のあけぼの」をテーマとし、飯豊町の上屋地遺跡や小国町の湯の花遺跡などから出土した旧石器時代の資料を展示している。また、槍の復元品により、使用例を示している。

常設展示室では、「大谷地をかこむ遺跡」「縄文時代のタイムカプセル」「古墳を造る人々」をテーマとしている。

「大谷地をかこむ遺跡」では、高畠町の日向洞窟（国指定史跡）から出土した縄文時代草創期の微隆起線文土器をはじめ、縄文草創期から前期の資料を展示している。

「縄文時代のタイムカプセル」では、高畠町の押出遺跡の資料を展示している。展示品には、重要文化財の指定となっている彩漆土器（レプリカ）やクッキー状炭化物などがある。湿地帯に位置する遺跡で、植物由来の遺物が良好な状態で発見されており、木製品なども展示している。

「古墳を造る人々」では、弥生時代から古墳時代の展示を行っている。萩生田遺跡（南陽市）から出土した石包丁や甗などの古墳時代の土器、お花山古墳（山形市）より出土した鏡・勾玉・ガラス玉などを展示している。

企画展示室では、企画展示を実施しない期間は、「古墳時代から中世の考古資料」として、常設展示に続く通史的な内容の展示を行っている。「古墳時代の暮らし」「各地にひろがる須恵器生産」「中世の人びとと信仰」をテーマとし、古代の役所などで使用されていたと考えられる瓦や山形県の指定文化財である円面硯、中世の信仰に関わる一字一石経・板碑などを紹介している。



(2) 企画展示

① 第26回企画展『木は語る～古代から近世の木簡と木製品～』

2017年9月16日(土)～12月2日(日)

第24回企画展「森と暮せば～縄文人の植物利用～」、第25回企画展「木と生きる～弥生・古墳時代の木製品～」に続き植物・木の利用の第3弾として、古代から近世の遺跡から出土した文字が書かれた木簡や様々な木製品の展示を行った。展示構成は第1章 建物と井戸、第2章 生活と道具、第3章 文字と祈り、第4章 さまざまな木とし、庄内、村山、置賜各地域の出土品を展示した。

建物と井戸では建築部材や柱根、井戸枠や井戸眼などを、生活と道具では古代から中世までの農耕具や手仕事に使われた道具類、器や台所で使われた木製品を、文字と祈りでは古代の習書木簡や呪符木簡・絵馬、祭祀遺構の一括資料、祭祀に使われた古代・中世の木製品と古代から中世の漆紙文書や各種木簡を、さまざまな木では美と装い、雅と遊び、武具と馬具について木で作られた出土品を展示した。

特に、この時期の出土文字資料の大半を展示できたので、古代史の研究者からも注目を浴びた。



記念講演会
「出土文字資料と古代出羽国」
11月18日(日) 13:30～15:30
講師：十川 隆一 氏 (山形大学人文社会科学部助教授)
対象：一般50名程度 参加費：500円

第20期考古学セミナー(全3回)
「古代から近世の木簡と木製品」
9月30日・10月14日・11月4日(日) 13:30～16:00
対象：一般50名程度
参加費：全3回1,500円(1回600円)

ギャラリートーク
11月3日(土) 13:30～
講 師：当館館長 渡外孝徳

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館
ukitamu fudoki no oka archaeological museum
〒992-0392 山形県置賜郡高田町大字安久保2-119
TEL:0238-52-2583 FAX:0238-58-1869
開館時間：午前9時～午後5時 休館日：休館日・祭日
入館料：無料(鑑賞料あり) 入館料100円(鑑賞料50円)
山形県立博物館(山形市)、山形県立歴史民俗資料館(山形市)、山形県立考古学資料館(山形市)、山形県立自然史資料館(山形市)、山形県立民俗資料館(山形市)、山形県立歴史民俗資料館(山形市)、山形県立考古学資料館(山形市)、山形県立自然史資料館(山形市)、山形県立民俗資料館(山形市)

② 特別テーマ展『押出遺跡の6次調査と山形県内の縄文前期後半の世界』

6月9日(土)～9月9日(日)

押出遺跡6次調査で出土した土器・土製品、石器・石製品と漆器などの木製品などの出土品を展示すると共に調査区配置や検出された遺構をパネルで示し、土器編年と石器の分類図などを展示した。押出遺跡から出土した彩漆土器はこれまでのものとは異なる形で展示室入口の特別なケースの中で異彩を放ち注目された。

また、県内の縄文時代前期後半の遺跡である鶴岡市川内袋遺跡、遊佐町吹浦遺跡、寒河江市高瀬山遺跡、米沢市柿の木遺跡、塔ノ原遺跡、大壇B遺跡、八幡原A遺跡の出土品も展示し、共に各遺跡の調査成果をパネルで展示した。押出遺跡と同時期の遺跡は少ないが、前期末の大木6式期になると庄内・村山・置賜の土器が、交流範囲の違いによる相異が認められるものの、石器の種類や組成には各地域に共通性があり、この時期の暮らしぶりには大きな差がなかったことなどを出土品の展示で示した。

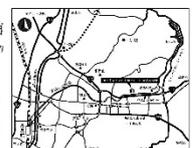


特別テーマ展
押出遺跡の6次調査と
山形県内の縄文前期後半の世界

平成30年6月9日(土)～9月9日(日)

山形県内の縄文時代前期後半の遺跡から出土した土器や漆器を展示し、高瀬山遺跡6次調査、遊佐町川内袋遺跡、寒河江市高瀬山遺跡、米沢市柿の木遺跡などから出土した土器や、漆器を展示いたします。

山形県立
うきたむ風土記の丘考古資料館
〒992-0392 山形県置賜郡高田町大字安久保2-119
TEL:0238-52-2583 FAX:0238-58-1869
開館時間：午前9時～午後5時 休館日：休館日・祭日
入館料：無料(鑑賞料あり) 入館料100円(鑑賞料50円)
山形県立博物館(山形市)、山形県立歴史民俗資料館(山形市)、山形県立考古学資料館(山形市)、山形県立自然史資料館(山形市)、山形県立民俗資料館(山形市)



4. 教育普及活動

(1) 講演会

・企画展記念講演会

11月18日(日) 参加者 29名

演題「出土文字資料と古代出羽国」 山形大学人文社会科学部准教授 十川 陽一 氏

(2) 体験事業

① 赤ちゃんの手形をつくろう

4月28日(土)～30日(月)、

5月3日(木・祝)～6日(日) 手形数 996個

縄文時代の遺跡から出土した子どもの手形付き土製品にちなんで催しで、ゴールデンウィークのイベントとして定着した。



② 勾玉・弓矢・石器をつくろう

5月19日(土)・7月14日(土)・11月3日(土・祝) 参加者 計106名

勾玉は滑石、石器は頁岩、弓矢は竹を加工して作る体験を行った。

③ ガラス玉をつくろう

6月16日(土)・12月1日(土) 参加者 計20組

ガラスの加工方法のひとつ「巻き付け技法」でのガラス玉作りを行った。

④ カラムシで布をつくろう

6月16日(土)・12月1日(土) 参加者 計7名

縄文時代の布の製作技法であるあんぎん(編布)で、カラムシ(青苧)からとった繊維を使ってコースターを作成した。

⑤ 古代風ブレスレットをつくろう

6月23日(土)・11月3日(土・祝) 参加者 計34名

古代から人々の生活で使われてきた「麻」の紐を編んでブレスレットを作成した。

⑥ スクールオブジョウモン

8月10日(金) 参加者 計7名

夏休み期間中の小中学生を対象にした事業で、一日を通して縄文時代について学習した。弓矢や石器を使った体験や、縄文原体を使用したクッキーづくり、縄文食(ウサギなど)を体験した。



⑦ 大人の自由研究

7月21日(土)・12月15日(土) 参加者 計22名

昨年度から新しく企画した事業で、7月はカラムシ(青苧)から繊維をとり、12月は繊維を使ってコースターを作った。

(3) 研修事業

〈講座研修〉

① 特別テーマ展関連講座 受講者 延べ 65 名

【第1回】 7月8日(日)

「押出遺跡 6次調査の成果」 (公財)山形県埋蔵文化財センター 水戸部 秀樹氏

「川内袋遺跡の調査成果」 (公財)山形県埋蔵文化財センター 齋藤 主税氏

【第2回】 7月15日(日)

「高瀬山遺跡の調査成果」 (公財)山形県埋蔵文化財センター 齋藤 主税氏

「山形県内の縄文時代前期後半の土器様相」 (公財)山形県埋蔵文化財センター 小林 圭一氏

【第3回】 7月22日(日)

「山形県内の縄文時代前期後半の石器製作と組成」 考古学研究家 秦 昭繁 氏

「山形県内の縄文時代前期後半の集落と暮らし」 (公財)山形県埋蔵文化財センター 菅原 哲文氏

② 第20期考古学セミナー『古代から近世の木簡と木製品』 受講者 延べ 47 名

【第1回】 9月30日(日)

「古代の木製品—建築部材・祈り・文字—」 山形考古学会会長 佐藤 庄一氏

「大在家遺跡の木製品と文字資料」 元高畠町教育委員会 井田 秀和氏

【第2回】 10月14日(日)

「上高田遺跡の木製品と文字資料」 (公財)山形県埋蔵文化財センター 齋藤 健 氏

「中近世の木製品と文字資料」 (公財)山形県埋蔵文化財センター 高桑 登 氏

【第3回】 11月4日(日)

「馳上遺跡の木製品と文字資料」 (公財)山形県埋蔵文化財センター 渡辺 和行氏

「古志田東遺跡の木製品と文字資料」 米沢市教育委員会 手塚 孝 氏

〈野外研修〉

① 春の遺跡めぐり

5月20日(日) 講師：篠原信彦氏 参加者 25名

宮城県仙台市 (縄文の森広場、地底の森ミュージアム、郡山遺跡、遠見塚古墳、法領塚古墳、陸奥国分寺跡、兜塚古墳)

② みる・きく・ふれる遺跡の旅 23「茨城南部をめぐる旅」

共催：うきたむ考古の会 講師：瓦吹 堅 氏

6月30日(土)～7月1日(日) 参加者 16名

鹿島神宮、
陸平貝塚・美浦村文化財センター、
土浦市立博物館、
上高津貝塚ふるさと歴史の広場、平沢官衙、
小田城、舟塚山古墳、常陸国分寺尼寺跡



③ 秋の遺跡めぐり

11月17日(土) 講師：篠原信彦氏

参加者 20名

宮城県仙台市 (瑞鳳殿、仙台市博物館、仙台城跡、岩切城跡、大蓮寺窯跡、安養寺窯跡)

(4) 共催事業

① 考古資料検討会 共催：山形考古学会

2019年2月3日(日) 参加者 41名

基調報告「2018年 県内の発掘調査の概要」	山形県教育庁文化財・生涯学習課	岩崎 恒平 氏
報告遺跡「大南遺跡」(米沢市)	米沢市教育委員会	佐藤 公保 氏
「南森遺跡」(南陽市)	南陽市教育委員会	角田 朋行 氏
「上屋地 B 遺跡」(飯豊町)	飯豊町教育委員会	高橋 拓 氏
「日向洞窟遺跡範囲確認調査」(高畠町)	高畠町教育委員会	水口 哲 氏
「日向洞窟遺跡とその周辺」(高畠町)	日向洞窟遺跡調査団	

② 第ⅩⅢ期うきたむ学講座 共催：うきたむ学講座実行委員会 受講者延べ96名

【第1回】 2018年1月13日(日) 一戊辰戦争150年をテーマとして一

講話1「米沢藩の軍制改革ー西洋流砲術導入をめぐる諸問題についてー」

米沢女子短期大学 布施 賢治 氏

講話2「東北から見た戊辰戦争」

渡部 幸雄 氏

【第2回】 2018年2月10日(日)

講話3「高畠町周辺の鉱山と鉱物」

山形大学理学部 五十公野 裕也 氏

【第3回】 2018年3月3日(日) 一置賜の伝統的地場産業をテーマとして一

講話5「やまがたの無形文化財 深山和紙～守り伝えるための地域づくり」

地域づくりプランナー 高橋 信博 氏

講話6「白鷹紬～生業(なりわい)について」

東北芸術工科大学 守谷 英一 氏

【特別講座】 11月10日(土)

「高畠町の石造文化財を探るー中世から近現代までー」

日本民俗学会会員・日本石仏協会理事 加藤 和徳 氏

「下張りをはがす」

高畠町教育委員会 小林 貴宏 氏

(5) 学校教育との連携

① 学校団体の入館

学校団体の入館希望があった場合、減免申請書とともに利用打合せ書の提出をいただくこととしている。来館の目的・利用に際しての要望等を事前に把握することで、各学校のニーズに合わせた内容や効率的な時間設定を行うためである。

館内や隣接する歴史公園の見学と、体験学習(勾玉づくり・弓矢づくり・火おこし等)を組み合わせた内容を希望する学校が多い。放課後クラブ活動や文化祭、PTA行事での利用もあり、各学校に赴く出前講座の対応も行っている。

〈今年度実績〉 小学校 13 中学校 1 高等学校 2 大学 1

② 長期休暇中の事業

・自由研究等の相談(随時)

(6) その他

- ①発掘調査支援 2件
日向洞窟遺跡(調査主体:東北芸術工科大学) 5月GW～8月
日向洞窟遺跡(調査主体:高島町教委) 7月～9月
- ②調査支援・協力・相談 1件
日向洞窟出土人骨標本調査 新潟医療福祉大学准教授(H28から継続)
- ③資料調査 8件
お花山古墳出土資料調査 島根大学准教授
越中山K遺跡出土資料調査 群馬県埋蔵文化財調査事業団
押出遺跡出土品分析補足調査 明治大学黒曜石研究センター
湯の花遺跡資料調査 個人
押出遺跡出土資料調査 個人
横道遺跡・湯の花遺跡資料調査 東北大学大学院院生
押出遺跡の石器の調査 青森県埋蔵文化財調査センター
尼子岩陰遺跡の無文土器資料調査 東北芸術工科大学准教授
金谷原・横道・平林の資料調査 青森県埋蔵文化財調査センター

5. 資料の活用

(1) 資料貸出

遺跡名	資料名	利用の理由	申請者	資料活用期間
押出遺跡	彩漆土器	特別展「縄文ー1万年の美の鼓動」	東京国立博物館	平成30年7月3日 ～9月2日
押出遺跡	彩漆土器	ジャポニズム2018 「縄文ー日本における美の誕生」	東京国立博物館・文化庁 (パリ国際文化会館開催)	平成30年10月17日 ～12月8日
複製資料	火焰土器 (水野哲氏作成)	「ますむらひろし展」	岩手県立美術館	平成31年1月3日 ～2月17日

(2) 写真利用

利用資料	利用目的(印刷物等の名称)	利用者(発行者)	発行日など
押出遺跡 復元住居・ジオラマ	「広報ふながた」4月号	舟形町	平成30年4月27日
押出遺跡 彩漆土器	特別展『縄文ー1万年の美の鼓動』	東京国立博物館	平成30年7月3日
押出遺跡 彩漆土器	『JOMON vol.7』	NPO法人国際縄文学協会	平成30年7月1日
押出遺跡 炭化食品 (クッキー状炭化物)	横浜国立大学教育学部初等専生活科 「授業・プレゼン資料」	三信化工株式会社	平成30年7月5日
押出遺跡 炭化食品 (クッキー状炭化物)	月刊『学校給食』	全国学校給食協会	平成30年7月
押出遺跡 彩漆土器	『Discover Japan 9月号』	株式会社樫出版社	平成30年8月6日

押出遺跡 彩漆土器 お花山古墳 勾玉・鏡	『古代風土記の事典』	株式会社東京堂出版	平成 30 年 9 月 25 日
押出遺跡 炭化食品 (クッキー状炭化物)	「社会科資料集 6 年」	株式会社光文書院	平成 31 年 4 月 1 日
押出遺跡 土器・石器 木製品・編布など	シリーズ「遺跡を学ぶ」133 『押出遺跡』	新泉社	平成 31 年 1 月 15 日
押出遺跡 炭化食品 (クッキー状炭化物)	『和菓子の歴史』中国語版	社会科学文献出版社	平成 31 年 3 月
押出遺跡 炭化食品 (クッキー状炭化物)	『縄文時代の歴史』	講談社現代新書	平成 31 年 1 月 20 日
押出遺跡 炭化食品 (クッキー状炭化物)	文部科学省検定教科書 中学社会『新版 新しい歴史教科書』	株式会社自由社	平成 31 年 2 月
押出遺跡 土器・石器	会報誌『縄文』30 号	NPO 法人国際縄文学協 会	平成 31 年 1 月 31 日
日向洞窟遺跡・岩井沢 遺跡・押出遺跡・横道 遺跡・湯の花遺跡ほか 土器・石器など	長井市史（平成版） 第 1 巻「原始・古代、中世」編	長井市	平成 31 年 4 月末日
図録挿図資料 分布図など	長井市史（平成版） 第 1 巻「原始・古代、中世」編	長井市	平成 31 年 4 月末日
押出遺跡 炭化食品 (クッキー状炭化物)	『同門』5 月号「和菓子こぼれ話」	表千家編集室	平成 31 年 5 月 1 日

(3) 特別利用

利用日時	利用資料	利用目的	利用者
平成 30 年 10 月 4 日	押出遺跡 砥石	研究のため	神奈川大学理学部
平成 30 年 8 月 2 日	お花山古墳 振文鏡・乳文鏡	研究のため	島根大学法文学部考古学研究室
平成 31 年 2 月 26 日	大隅遺跡 石器	研究のため	會田容弘氏

(4) 刊行物一覧

名称	発行日
館報うきたむ 51 号	平成 30 年 7 月 1 日
特別テーマ展「押出遺跡の 6 次調査と山形県内の縄文前期後半の世界」	平成 30 年 6 月 9 日
第 26 回企画展図録「木は語る～古代から近世の木簡と木製品～」	平成 30 年 9 月 15 日
館報うきたむ 52 号	平成 31 年 1 月 1 日
2017 年報	平成 31 年 3 月 31 日

6. 入館者

(1) 平成30年度 月別入館者

平成30年 月	有 料 入 館 者								無 料 入 館 者			計			合 計
	個 人		団 体(20人以上)		減 免 者		小 計		高校生以下	視 察 其 他		一 般	大 学 生	高 校 生 以 下	
	一 般	大 学 生	一 般	大 学 生	一 般	大 学 生	一 般	大 学 生		一 般	大 学 生				
4	94	2	372		3		469	2	700	790		1,259	2	700	1,961
5	128	1	517		9		654	1	1,288	1,796		2,450	1	1,288	3,739
6	82	4	20		13		115	4	201	92		207	4	201	412
7	93	3					93	3	162	115		208	3	162	373
8	126	7			52		178	7	302	488		666	7	302	975
9	75	6			80		155	6	259	185		340	6	259	605
10	81	2		33	23		104	35	394	272		376	35	394	805
11	86		48				134	0	61	186		320	0	61	381
12	18						18	0	27	54		72	0	27	99
1	10		19				29	0	5	20		49	0	5	54
2	18		63				81	0	2	133		214	0	2	216
3	46	1	12				58	1	23	50		108	1	23	132
	857	26	1,051	33	180	0	2,088	59	3,424	4,181	0	6,269	59	3,424	9,752

(2) 入館団体（学校）

《小学校》 高島町立亀岡小学校、高島町立和田小学校、山形市立西小学校、飯豊町立手ノ子小学校、米沢市立興讓小学校、米沢市立上郷小学校、高島町立糠野目小学校、米沢市立南原小学校、高島町立屋代小学校、高島町立高島小学校、

《中学校》 高島町立高島中学校

《高校・大学》 神奈川県立神奈川総合高等学校、山形県立長井高等学校、東北芸術工科大学

《出前講座》 南陽市立宮内小学校 放課後子供教室

(3) アンケート

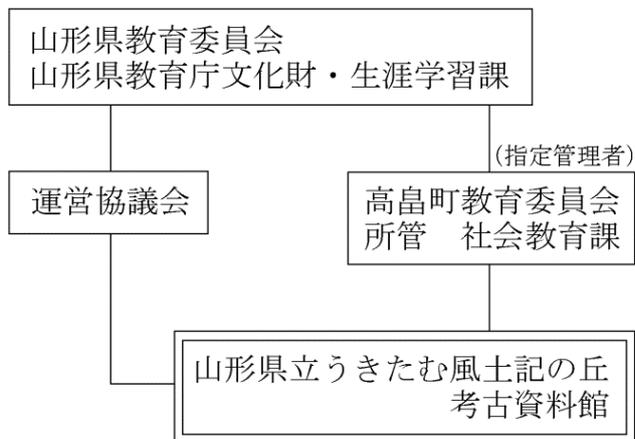
《来館者アンケート》

- ・展示室でみた木製品や、藁で造られた家が印象的だった。(10代女性)
- ・年代がわかりやすく、とても良かった。(70代男性)

7. 管 理 及 び 運 営

(1) 組織・職員

[組織]



[職員]

職 名	氏 名	備 考
館 長	渋谷 孝雄	非常勤
館長代理	小林 貴宏	高島町職員
学芸員	鈴木 亜美	高島町嘱託
職 員	伊藤 純子	高島町嘱託
職 員	二宮 徹郎	高島町嘱託
職 員	片山 眞尊	高島町嘱託
職 員	菅原 仁美	高島町臨時

(2) 運営協議会

【第1回】 11月13日(火) 本館研修室

会議内容

- ①平成30年度考古資料館事業実施中間報告
- ②平成31年度考古資料館事業運営方針(案)
- ③その他

【第2回】 2月6日(火) 本館研修室

会議内容

- ①平成30年度考古資料館事業実施中間報告
- ②平成31年度考古資料館事業計画(案)
- ③その他

[本館運営協議会委員名簿]

氏 名	備 考
青木 敏雄	高島町郷土資料館 館長
石岡 かほる	上杉の御湯 御殿守 女将
伊藤 邦弘	公益財団法人山形県埋蔵文化財センター 業務課長
岩崎 義信	長井市教育委員会文化生涯学習課 市史編纂担当
富樫 とみよ	高島町屋代地区公民館 館長
二瓶 直樹	高島町立二井宿小学校 校長

8. 受 贈 図 書

発掘報告書

名 称	発 行 者
上桑木窪遺跡	青森県教育委員会
青森県遺跡詳細分布調査報告書30	青森県教育委員会
ゴンチャルカ1遺跡(2001年)発掘調査報告書	明治大学黒曜石研究センター
請西遺跡群発掘調査報告書XVII	木更津市教育委員会
木更津市文化財調査集報22	木更津市教育委員会
井尻遺跡発掘調査報告書II	木更津市教育委員会
本郷一丁目遺跡発掘調査報告書(4)	木更津市教育委員会
遺跡詳細分布調査報告書	秋田県教育委員会
払田遺跡 第151次調査 関連遺跡の調査概要	秋田県教育委員会
国史跡高宮廃寺跡発掘調査報告書	寝屋川市教育委員会
多賀城跡	宮城県教育委員会
多賀城跡	宮城県教育委員会
東大寺東塔院跡	東大寺
野尻(4)遺跡 発掘調査報告書II	青森市教育委員会
柏崎バイパス関係発掘調査報告書XIII 宝田遺跡III	新潟県教育委員会
唐梅遺跡 発掘調査報告書	長井市教育委員会
飯豊町遺跡発掘調査報告書(3)	飯豊町教育委員会
上屋地B遺跡 調査報告書	飯豊町教育委員会
東宮遺跡(4)	(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
西宮遺跡(1)・西宮岩陰	(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
塩川砂井戸遺跡(2)・池石田遺跡	(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
金井東裏遺跡	(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
上ノ平I遺跡(3)	(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
尾板遺跡(3)	(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
川原湯中原III遺跡	(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
石川原遺跡(1)	(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
下湯原遺跡(1)	(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
新屋敷前遺跡	(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
史跡上野国分寺跡	(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
柳之御所遺跡	岩手県教育委員会
無量光院跡発掘調査報告書19	平泉町教育委員会
平泉遺跡群発掘調査報告書	平泉町教育委員会
花巻市内遺跡発掘調査報告書 平成25年度調査	花巻市教育委員会
花巻市内遺跡発掘調査報告書 平成26・27年度調査	花巻市教育委員会
特別養護老人ホーム別棟建設関連遺跡 上館遺跡	花巻市教育委員会
賃貸住宅建設関連遺跡 不動I遺跡	花巻市教育委員会
花巻市内遺跡発掘調査報告書 平成28年度調査	花巻市教育委員会
武蔵台遺跡 武蔵国分寺跡関連遺跡 第1分冊	東京都埋蔵文化財センター
武蔵台遺跡 武蔵国分寺跡関連遺跡 第2分冊	東京都埋蔵文化財センター
市谷本村町遺跡 第1分冊	東京都埋蔵文化財センター
市谷本村町遺跡 第2分冊	東京都埋蔵文化財センター
市谷柳町遺跡III・南榎町遺跡IV	東京都埋蔵文化財センター
六反田南遺跡VI	新潟県教育委員会
県内遺跡発掘調査報告書VI	新潟県教育委員会
青谷上寺地遺跡14	鳥取県埋蔵文化財センター
松橋遺跡	(公財)山形県埋蔵文化財センター
市内遺跡発掘調査報告書26	青森市教育委員会
平成29年度市内遺跡発掘調査報告書	いわき市教育委員会
巢鴨遺跡4	東京都埋蔵文化財センター
鍛冶屋敷A遺跡・富沢館跡・川前遺跡ほか	仙台市教育委員会
貞山堀・蒲生御蔵跡ほか	仙台市教育委員会
鍛冶屋敷前遺跡	仙台市教育委員会
岩野原窯跡	新潟県長岡市教育委員会

嶋原一揆談話	朝倉市教育委員会
黒川院Ⅳ	朝倉市教育委員会
頓田高野遺跡Ⅱ	朝倉市教育委員会
赤浜Ⅱ・Ⅲ遺跡発掘調査報告書	岩手県大槌町教育委員会
片貝遺跡	秋田県教育委員会
町村Ⅱ遺跡	秋田県教育委員会
十条台遺跡群Ⅰ	東京都埋蔵文化財センター
紀伊和歌山藩徳川家屋敷跡第3遺跡	東京都埋蔵文化財センター
土位遺跡	滋賀県教育委員会
金森西遺跡	滋賀県教育委員会
法蔵禅寺遺跡 椿谷遺跡	滋賀県教育委員会
生津城遺跡	滋賀県教育委員会
峰吉川中村遺跡	秋田県教育委員会
上谷地遺跡(第2次)	秋田県教育委員会
東日本大震災復興事業関連遺跡調査報告書Ⅰ	東松島市教育委員会
赤井遺跡	東松島市教育委員会
東日本大震災復興事業関連遺跡調査報告書Ⅱ	東松島市教育委員会
団子山古墳5 塚前古墳1	福島大学行政政策学類考古学研究室
大津廃寺跡	滋賀県教育委員会
滋賀県内遺跡発掘調査報告書	滋賀県教育委員会
上秋月遺跡群	朝倉市教育委員会
史跡埼玉古墳群	埼玉県教育委員会
厚田中村遺跡	(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
下瀨名遺跡	(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
湯原城跡	七ヶ宿町教育委員会
奥州白石仇討断崖調査報告書	白石市教育委員会
団子山西遺跡Ⅰ	宮城県教育委員会
山形城三の丸跡	(公財)山形県埋蔵文化財センター
宮貝戸遺跡	(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
港区北青山三丁目遺跡	東京都埋蔵文化財センター
盛南地区遺跡群発掘調査報告書Ⅹ	盛岡市教育委員会
岩洞湖遺跡群	盛岡市教育委員会
大谷地遺跡	盛岡市教育委員会
西鹿渡遺跡	盛岡市教育委員会
志波城跡	盛岡市教育委員会
志波城跡	盛岡市教育委員会
台太郎遺跡	盛岡市教育委員会
盛岡市内遺跡群	盛岡市教育委員会
田貝遺跡	盛岡市教育委員会
盛岡城遠曲輪跡	盛岡市教育委員会
柏崎バイパス関係発掘調査報告書ⅩⅡ 山崎遺跡Ⅱ	新潟県教育委員会
柏崎バイパス関係発掘調査報告書ⅩⅣ 丘江遺跡Ⅲ	新潟県教育委員会
柏崎バイパス関係発掘調査報告書ⅩⅤ 丘江遺跡Ⅰ	新潟県教育委員会
柏崎バイパス関係発掘調査報告書ⅩⅥ 丘江遺跡Ⅱ	新潟県教育委員会
阿賀野バイパス関係発掘調査報告書ⅩⅢ 蕪木遺跡	新潟県教育委員会
阿賀野バイパス関係発掘調査報告書ⅩⅣ 境塚遺跡Ⅲ	新潟県教育委員会
石川原遺跡ほか	宮城県教育委員会
山王遺跡Ⅶ	宮城県教育委員会
市内遺跡分布調査報告書(15)	山形県鶴岡市教育委員会
出雲崎町内遺跡発掘調査報告書	新潟県出雲崎町教育委員会
梅ノ作瓦窯跡群	いわき市教育委員会
久保ノ作古墳群 館山横穴群	いわき市教育委員会
荒船風穴蚕種貯蔵所跡調査報告書7	下仁田町教育委員会
岩櫃城跡 総合調査報告書	群馬県吾妻郡東吾妻町教育委員会
荒船風穴蚕種貯蔵所跡 (普及版)	下仁田町教育委員会
分布調査報告書(44)	山形県教育委員会
岩屋堂遺跡	南陽市教育委員会

南陽市遺跡分布調査報告書(6)	南陽市教育委員会
諏訪前東 A 遺跡	津南町教育委員会
堂屋敷遺跡	津南町教育委員会
本ノ木遺跡	津南町教育委員会
上原 E 遺跡	津南町教育委員会
角田3	柏崎市教育委員会
柏崎市の遺跡27	柏崎市教育委員会
軽井川南遺跡群 V	柏崎市教育委員会
北藤根遺跡	北上市教育委員会
滝ノ沢遺跡	北上市教育委員会
梨子山遺跡	北上市教育委員会
立花南遺跡	北上市教育委員会
立花南遺跡	北上市教育委員会
唐戸崎遺跡	北上市教育委員会
北上市内試掘調査報告	北上市教育委員会
市内遺跡発掘調査報告書	奥州市教育委員会
大安寺水沢伊達(留守)家墓所調査報告書	奥州市教育委員会
接待館遺跡発掘調査報告書	奥州市教育委員会
遺跡詳細分布調査報告書第31集	米沢市教育委員会
駒籠楯跡発掘調査報告書	大石田町教育委員会
史跡 山形城跡発掘調査報告書	山形市教育委員会
市内遺跡発掘調査報告書(26)	長井市教育委員会
穂高古墳群2015年度 F9 号墳発掘調査報告書	國學院大學文学部考古学研究室
新宿区若宮町遺跡	東京都埋蔵文化財センター
町内遺跡12	埼玉県比企郡吉見町教育委員会
史跡埼玉古墳群総括報告書 I	埼玉県教育委員会
岩橋千塚古墳群	和歌山県教育委員会
野尻遺跡	滋賀県教育委員会
小山田(3)遺跡	青森県三沢市教育委員会
三内丸山遺跡44総括報告書	青森県教育委員会
林中原Ⅱ遺跡(2)	(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
市内遺跡発掘調査報告書10	宮城県白石市教育委員会
白石市大畑遺跡 I	宮城県白石市教育委員会
中沢遺跡	宮城県白石市教育委員会

展示図録

名 称	発 行 者
うつわに隠された物語	和歌山県立紀伊風土記の丘
今を生きる禅文化	高知県立歴史民俗資料館
GAGAKU	山形県立博物館
田中芳男	長野県立歴史館
戊辰の横浜	横浜市歴史博物館
所蔵品図録Ⅳ	愛知県陶磁美術館
いにしへの石の道具	地底の森ミュージアム
祈りをこめた小塔	飛鳥資料館
大王と豪族	大阪府立近つ飛鳥博物館
IWATE MUSEUM OF ART	岩手県立美術館
所蔵作品選 C	岩手県立美術館
国立歴史民俗博物館 要覧	大学共同利用機関法人人間文化研究機構
大木四季土器の世界	七ヶ浜町歴史資料館
米づくりはじめました	地底の森ミュージアム
伊達綱村	東北歴史博物館
書と絵が語る明治	東京国立博物館
古代中国鏡の世界	早稲田大学會津八一記念博物館
埼玉の古墳3	埼玉県立さきたま史跡の博物館
白河市天王山遺跡の時代	福島県文化財センターまほろん
海をわたる縄文人	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館

飛鳥の考古学2018	飛鳥資料館
よみがえる飛鳥の工房	飛鳥資料館
4世紀のヤマト王権と対外交渉	大阪府立近つ飛鳥博物館
霞ヶ浦の誕生と貝塚	上高津貝塚ふるさと歴史の広場
戊辰戦争と米沢	米沢市上杉博物館
直江兼統	米沢市上杉博物館
丹後平古墳群と蝦夷の世界	八戸市博物館
気仙の石器と岩石 I	大船渡市立博物館
福沢諭吉 独立自尊へといたる道	大分県立歴史博物館
キムンカムイとアイヌ 春夏秋冬	秋田県立博物館
黒潮の海にかてをまとめて	和歌山県立紀伊風土記の丘
JOMON	パリ日本文化会館
寄木細工	横浜市歴史博物館
ガンダーラ 仏教文化の姿と形	松戸市立博物館
がっこうの下には何があったの？	桜井市立埋蔵文化財センター
古墳と水のまつり	大阪府立近つ飛鳥博物館
北上川・陸と海を結ぶ道	一関市博物館
知られざる中世都市出雲府中	島根県立八雲立つ風土記の丘
どうぶつと縄文人	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館
最古の信州ブランド 黒曜石	長野県立歴史館
東京国立博物館図版目録	東京国立博物館
東大寺と東北	東北歴史博物館
紀伊の地、大いに震う	和歌山県立紀伊風土記の丘
拓かれた扉	桜井市立埋蔵文化財センター
土器づくりの考古学	十日町市博物館
茨城県近代美術館 移動美術館 茨城ゆかりの洋画家たち	土浦市民ギャラリー
マジカル・アジア	東京国立博物館
君は河童をみたか！	長野県立博物館
タイムスリップ！縄文時代	東北歴史博物館
古代人の姿	島根県立八雲立つ風土記の丘
旧儀式図画帖にみる宮廷の年中行事	猪熊兼樹
室町時代のやまと絵	東京国立博物館
刀剣鑑賞の歴史	東京国立博物館
世界の眼でみる古墳時代	国立歴史民俗博物館

館報・年報

名 称	発 行 者
斎藤茂吉記念館 年報	公益財団法人斎藤茂吉記念館
十日町市博物館 年報	十日町市博物館
平泉文化研究年報	岩手県教育委員会
秋田城跡	秋田城跡歴史資料館
成田山文化財団年報	成田山仏教図書館
土浦市立博物館年報	土浦市立博物館
宮崎県総合博物館年報	宮崎県総合博物館
秋田県立博物館年報	秋田県立博物館
東北学院大学博物館年報	東北学院大学博物館
北上市埋蔵文化財年報	北上市立埋蔵文化財センター
年報	(公財)山形県埋蔵文化財センター
山形市埋蔵文化財調査報告	山形市教育委員会
山形市埋蔵文化財調査報告	山形市教育委員会
年報	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館
青森県立郷土館報	青森県立郷土館
年報	八戸市博物館
特別史跡 三内丸山遺跡年報21	青森県教育委員会
九州産業大学美術館年度報告書	九州産業大学美術館
朝倉市文化財年報	朝倉市教育委員会
新潟県立歴史博物館年報	新潟県立歴史博物館
名古屋市見晴台考古資料館年報34	名古屋市見晴台考古資料館

地底の森ミュージアム・縄文の森広場年報	仙台市縄文の森広場
浜田広介記念館館報	公益財団法人浜田広助記念館
土浦市上高津貝塚ふるさと歴史の広場年報	上高津貝塚ふるさと歴史の広場
福島県文化財センター白河館年報2016	福島県文化財センター白河館
福島県文化財センター白河館年報2017	福島県文化財センター白河館
岐阜県博物館報	岐阜県博物館
市立米沢図書館概要	市立米沢図書館
東京都埋蔵文化財センター 年報38	東京都埋蔵文化財センター
土浦市上高津貝塚ふるさと歴史の広場年報	上高津貝塚ふるさと歴史の広場
朝倉市文化財年報	朝倉市教育委員会
一戸町文化財年報	一戸町教育委員会
岩手大学平泉文化研究センター年報	岩手大学平泉文化研究センター
苫小牧市美術博物館 年報	苫小牧市美術博物館
浦幌町立博物館年報	浦幌町立博物館
高知県立歴史民俗資料館年報	高知県立歴史民俗資料館
松戸市立博物館年報	松戸市立博物館
紀伊風土記の丘年報	和歌山県立紀伊風土記の丘
年報	米沢市上杉博物館
地底の森ミュージアム・縄文の森広場年報	仙台市縄文の森広場
館報	福井県立若狭歴史民俗資料館
南相馬市博物館年報	南相馬市博物館
盛岡市遺跡の学び館	盛岡市遺跡の学び館
盛岡市遺跡の学び館	盛岡市遺跡の学び館
宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム年報	宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム
山形県立博物館報	山形県立博物館
大分県立歴史博物館年報	大分県立歴史博物館
桜井市纏向学研究センター年報	桜井市纏向学研究センター
大阪府立近つ飛鳥博物館 館報	大阪府立近つ飛鳥博物館
東北歴史博物館	東北歴史博物館

研究紀要

名 称	発 行 者
秋田県立博物館研究報告	秋田県立博物館
東北歴史博物館研究紀要	東北歴史博物館
資源環境と人類	明治大学黒曜石研究センター
福島県文化財センター白河館研究紀要2017	福島県文化財センター白河館
研究紀要36	群馬県埋蔵文化財調査事業団
八郎潟沿岸の亀ヶ岡文化	北日本考古学研究センター
日本の出土米Ⅲ	北日本考古学研究センター
貝塚博物館紀要	千葉市立加曾利貝塚博物館
國學院大學博物館研究報告	國學院大學博物館
書陵部紀要[陵墓篇]	宮内庁書陵部
書陵部紀要	宮内庁書陵部
早稲田大学會津八一記念博物館研究紀要	早稲田大学會津八一記念博物館
松戸市立博物館紀要	松戸市立博物館
埼玉県立史跡の博物館紀要	埼玉県立さきたま史跡の博物館
北上市立博物館研究報告埋蔵文化財センター紀要	北上市立埋蔵文化財センター
土浦市立博物館紀要	土浦市立博物館
文化財保存修理センター紀要	東北芸術工科大学
國學院大學博物館學紀要	國學院大學
新潟県立歴史博物館研究紀要	新潟県立歴史博物館
研究紀要	(公財)山形県埋蔵文化財センター
秋田県埋蔵文化財センター研究紀要	秋田県埋蔵文化財センター
MUSEUM 東京国立博物館研究誌	東京国立博物館
MUSEUM 東京国立博物館研究誌	東京国立博物館
MUSEUM 東京国立博物館研究誌	東京国立博物館
元興寺文化財研究所 研究報告	公益財団法人元興寺文化財研究所

地底の森ミュージアム・縄文の森広場研究報告2017	仙台市富沢遺跡保存館
岐阜県博物館調査研究報告	岐阜県博物館
浦幌町立博物館紀要	浦幌町立博物館
山形県立博物館研究報告	山形県立博物館
大手前大学史学研究所紀要	大手前大学史学研究所
東京都埋蔵文化財センター研究論集XXXII	東京都埋蔵文化財センター
東京国立博物館紀要	東京国立博物館
MUSEUM 東京国立博物館研究誌	東京国立博物館
MUSEUM 東京国立博物館研究誌	東京国立博物館
MUSEUM 東京国立博物館研究誌	東京国立博物館
秋田県立博物館研究報告	秋田県立博物館
横浜市歴史研究館調査研究報告	横浜市歴史博物館
歴史遺産研究	東北芸術工科大学
一関市博物館研究紀要	一関市博物館
野尻湖ナウマンゾウ博物館研究報告	野尻湖ナウマンゾウ博物館
八戸市博物館研究紀要	八戸市博物館
青森県立郷土館研究紀要	青森県立郷土館
研究紀要	八戸市埋蔵文化財センター
纏向学研究センター研究紀要	桜井市纏向学研究センター
長野県立歴史館 研究紀要	長野県立歴史館
宮崎県総合博物館研究紀要	宮崎県総合博物館

資料目録

名 称	発 行 者
青森県史	青森県
新発見・西宮の地下に眠る古代遺跡	西宮市教育委員会
那須の人々の心とほとけ	那須川町なす風土記の丘資料館
古文書資料目録	山形大学附属博物館
宮城県の文化財	宮城県教育委員会
おらほの自慢!	屋代地区公民館運営委員会
縄文時代のアスファルト利用Ⅱ	NPO 法人 いちのへ文化・芸術 NPO
公益社団法人日本文化財保護協会紀要	公益社団法人日本文化財保護協会
苫小牧市美術博物館 紀要	苫小牧市美術博物館
高島市歴史散歩	高島市教育委員会
国立歴史民俗博物館 要覧	国立歴史民俗博物館
改めて出自をさぐる!	八戸市博物館
宮城県遺跡調査成果発表会	東北歴史博物館
福島県考古学会 第60回大会	いわき市生涯学習プラザ
北辺域における 古墳時代前～中期の変革	岩手考古学会
山元遺跡は何を語るのか	村上市教育委員会
南陽市民大学講座	南陽市教育委員会
南陽市の遺跡と保護	南陽市教育委員会
あすかの原風景	奈良文化財研究所飛鳥資料館
横浜市歴史博物館資料目録	(公財)横浜市ふるさと歴史財団
横浜市歴史博物館紀要	横浜市歴史博物館
鉄五輪塔地輪と花泉の中世	一関市博物館
松戸市役所広報課 旧蔵写真目録	松戸市立博物館
長野県立歴史館収蔵文書目録17	長野県立歴史館
博物館における多言語化対応の現状と課題	公益財団法人日本博物館協会
安定化処理	日本博物館協会
蘇りの青芋ものがたり	青芋復活夢見隊
第二集童話集	渡部幸雄
柏倉家ものがたり	柏倉家文化村

学 術 雑 誌

名 称	発 行 者
秋田考古学	秋田考古学協会
岩手考古学	岩手考古学会

宮城考古学	宮城県考古学会
青森県考古学	青森県考古学会
米沢市学	山形県立米沢女子短期大学
山形県地域史研究	山形県地域史研究協議会
秋田考古学	秋田考古学協会
文化財学雑誌	鶴見大学文化財学会
米沢史学	山形県立米沢女子短期大学
宮城考古学	宮城県考古学会
考古学研究63-2	考古学研究会
岩手考古学	岩手考古学会
考古学研究64-3	考古学研究会
考古学研究64-4	考古学研究会
米沢史学	山形県立米沢女子短期大学
新潟考古	新潟県考古学会

雑 誌

名 称	発 行 者
縄文人はどう生きたか。	ディスカバージャパン
学校給食8	全国学校給食協会

単 行 本

名 称	発 行 者
山形の生い立ち	公益財団法人山形県生涯学習文化財団
澤庵禅師と春雨庵	萩生田憲夫
古代風土記の事典	東京堂出版出版
縄文漆工芸のアトリエ 押出遺跡	水戸部秀樹